

女子の部

日本エースサポートAがオール新人で固めた十全会・回生病院を下して堂々の三連覇

[第1回戦]

京都医健専門学校 3 - 0 ワイエスフード
不戦勝

樽谷塾 3 - 0 光仁会病院

(先鋒)坂巻 知春 3段	上四方固	柿森 香菜 2段
(中堅)奥谷 晴加 3段	横四方固	末永 眞子 2段
(大将)近藤 麻美 3段	払腰	小川 友希 2段

道草道場 1 - 0 日柔整請求サービス連盟

(先鋒)梅田 三由紀 2段	肩固	平 裕子 初段
(中堅)山本 美華 初段	引分	伊福 幸子 3段
(大将)比南原 まい 初段	引分	北森 満 初段

仁康会小泉病院 0 - 2 十全会回生病院

(先鋒)蘭田 香織 2段	引分	江藤 聖佳 2段
(中堅)杉本 智奈美 初段	腕挫十字固	池崎 春華 2段
(大将)野瀬 美幸 2段	合せ技	佐伯 友美 2段

龍谷クラブ 2 - 1 関西医療学園

(先鋒)井上 美果子 3段	⊖ (指導2)	門池 彩 2段
(中堅)中西 優美 3段	合せ技	九十九 昌人 初段

(大将) 不戦勝 仲井 樹里 初段

[第 2 回戦]

日本エースサポート 3 - 0 京都医健専門学校

(先鋒)武田 三友紀 2 段	小内刈	中川 富葵 2 段
(中堅)石川 笑美子 3 段	合せ技	高橋 利与 2 段
(大将)新田 沙也加 3 段	払腰	中 安奈 2 段

近大クラブ 0 - 1 樽谷塾

(先鋒)石森 敦子 2 段	引分	坂巻 知春 3 段
(中堅)野方 ゆかり 3 段	引分	奥谷 晴加 3 段
(大将)御厨 菜美子 3 段	払腰	近藤 麻美 3 段

日本生命 2 - 0 道草道場

(先鋒)湧川 のな 3 段	合せ技	梅田 三由紀 2 段
(中堅)高部 由美 3 段	引分	山本 美華 初段
(大将)上野 まゆみ 3 段	内股	比南原 まい初段

十全会・回生病院 3 - 0 龍谷クラブ

(先鋒)笹原 夏奈 3 段	⊖ 優勢勝	井上 美果子 3 段
(中堅)杉本 智奈美初段	⊖ 優勢勝	中西 優美 3 段
(大将)佐伯 友美 2 段	不戦勝	

[準決勝戦第 1 試合]

日本エースサポート 2 - 0 樽谷塾

日本エースサポートは、新人の活躍で危なげなく勝ち上がり、初出場の樽谷塾と対戦。試合は、パワーと地力にまさる日本エースサポートが安定した試合振りで樽谷塾を圧倒、決勝に駒を進める。

(先鋒) 武田 三友紀 2段	引分	坂巻 知春 3段
(中堅) 石川 笑美子 3段	腰絞	奥谷 晴加 3段
(大将) 新田 沙也加 3段	合せ技	近藤 麻美 3段

先鋒戦。

武田は坂巻の後帯を持って攻勢に出るが、決め手に欠ける。坂巻も背負投で反撃するが、有効な技がなく、時間。

中堅戦。

石川、体重を利して序盤から前が出る。中盤に右大内刈りから奥谷をつぶし、1分58秒、腰絞めに決めて一本。

大将戦。

巨体の新田、2分30秒、近藤が支え釣り込みに入るところをそのまま押し倒して、技あり。すかさず袈裟固に決めて、2分、合わせて一本。

[準決勝戦第2試合]

大型新人を揃えた十全会・回生病院は無類の強さを発揮し、準決勝戦進出し、強豪の日本生命と対戦。試合は、両者ともに警戒して、なかなか技が出ず、試合が膠着する場面があったが、終盤になると地力に優る十全回・回生病院の選手が勝負どころを手堅く決めて決勝戦に進んだ。

日本生命 0 - 3 十全会・回生病院

(先鋒) 湧川 のな 3段	(指導2) ⊕	笹原 夏奈 3段
(中堅) 高部 由美 3段	袈裟固	池崎 春華 2段
(大将) 上野 まゆみ 3段	小外刈	佐伯 友美 2段

先鋒戦。

序盤、両者ともなかなか組めず、両者に指導。その後、笹原、前に出るが、湧川は後退し、組み合わず、残り5秒で湧川に二回目の指導。これが決勝点となる。

中堅戦。

池崎、前に出て、高部の頭を下げる。高部、技が出ず、続けて2回指導を受ける。最後は、池崎が右大内刈で崩し、終了21秒前に崩れ袈裟固に入り、そのまま押さえきる。

大将戦。

上野、佐伯ともに右の相組手。佐伯、巨体を生かせず、上野を攻めめぐみ、両者に指導。その直後、残り30秒、佐伯が上野の奥襟をもって、小外刈でねじり倒して、一本。

[決勝戦]

共に危なげなく決勝戦に駒を進めた両チームの対戦。三連覇を目指す日本エースサポートに新人選手ばかりで念願の初優勝に燃える十全会・回生病院が挑む。

日本エースサポート 2 - 1 十全会・回生病院

(先鋒) 武田 三友紀 2段	合せ技	笹原 夏奈 3段
(中堅) 石川 笑美子 3段	崩上四方固	池崎 春華 2段
(大将) 新田 沙也加 3段 ⊖	(指導 2)	佐伯 友美 2段

先鋒戦。

右組同士、武田は体格で数段劣るも、右小内刈、右一本背負投、左釣込腰の多彩な技で果敢に攻める。しかし、笹原は体重差を利用してこれを難なくさばく。1分20秒を過ぎる辺りで笹原にしっかり組み止められた武田が、苦し紛れに笹原の首を抱き込んで右大内刈に入ったところを、笹原は浴びせ倒すように体をあずけ武田を後ろに倒し、1分27秒技あり。笹原がそのまま横四方固で押さえ込み、1分50秒にブザー。合せ技一本。

中堅戦。

共に右組み、体重差で優る石川が攻勢に出て前に圧力を掛ける。石川は場外に

押し込みながら右釣込足で前に落とし、池崎が膝から崩れたところを、開始40秒巧みに崩れ上四方固で押さえ込み一本。日本エースサポートがタイに持ち込む。

大将戦。

1対1で迎えた大将戦は、新田右組み、佐伯左組み、新人同士、共に超重量級の対戦となった。試合は、両者見るべき攻防なく、1分7秒に両者に指導1。その後、組手を避けた佐伯に2分1秒に指導2が与えられる。その後も両者共、攻撃が不発に終わり時間。日本エースサポートの三連覇成る。